

I. 日 時 平成 26 年 10 月 10 日（金） 14 時 00 分～16 時 10 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 2014 年 9 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告
- (2) IASB ディスカッション・ペーパー「動的リスク管理の会計処理：マクロヘッジに対するポートフォリオ再評価アプローチ」へのコメント対応
- (3) 税効果会計専門委員会における検討状況
- (4) リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理に関する実務上の取扱いについて

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 2014 年 9 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告

小賀坂副委員長及び関口常勤委員より 2014 年 9 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告について説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、ASAF 会議における議題（リース、割引率、IFRS 第 3 号「企業結合」適用後レビュー、概念フレームワーク、開示に関する取組み、保険契約、負債と資本）ごとに、議論の概要、ASBJ の発言要旨等についての説明がなされ、審議が行われた。

- (2) IASB ディスカッション・ペーパー「動的リスク管理の会計処理：マクロヘッジに対するポートフォリオ再評価アプローチ」へのコメント対応

小野委員長及び板橋ディレクターより IASB ディスカッション・ペーパー「動的リスク管理の会計処理：マクロヘッジに対するポートフォリオ再評価アプローチ」へのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、前回委員会での議論及び第 114 回金融商品専門委員会（10 月 7 日開催）での議論を踏まえて、コメント文案全般について審議が行われた。審議の結果、英文化作業及び字句等の修正は委員長に一任することを前提に、IASB に提出することが了承された。

- (3) 税効果会計専門委員会における検討状況

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより税効果会計専門委員会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、第 9 回税効果会計専門委員会（9 月 18 日開催）において検討された「繰延税金資産の回収可能性に関する論点－今後の検討の進め方」について、審議が行われた。

- (4) リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理に関する実務上の取扱いについて

小賀坂副委員長及び神谷客員研究員よりリース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理に関する実務上の取扱いについて説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、第 71 回リース会計専門委員会（9 月 16 日開催）における議論を踏まえ、平成 26 年 6 月 30 日に公表した実務対応報告第 31 号「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い」で取り扱っているリース・スキームにおける契約変更時の借手の会計上の取扱いについて、実務対応報告に記述すべきと考えられる内容及びそれに関する方向性の説明がなされ、審議が行われた。

以 上